

平成 30 年度飯山市美術館運営協議会（第 1 回）

日時 平成 30 年 6 月 7 日（木） 15:30～

場所 飯山市公民館 101 会議室

1 開 会

2 辞令交付

3 あいさつ

- ・吉越隆師美術館運営協議会長
- ・長瀬哲教育長

4 協議事項

- (1) 平成 29 年度事業について（報告）
- (2) 平成 30 年度事業計画（案）について
- (3) 平成 31 年度以降の企画展（案）について
- (4) その他

5 閉 会

平成29年度事業報告

事業名		内容・効果等	期間等	入館者数等
管理運営関係	運営協議会開催(第1回)	H29年度計画等について協議・了承	6/2開催	/
	運営協議会開催(第2回)	H29年度事業報告・H30年度事業計画について	2/23開催	
	警備委託	夜間の機械警備を委託	H29.4.1～H30.3.31	
	清掃用品借上げ	日常清掃のための用具借上げ	H29.4.1～H30.3.31	
	受付業務委託	受付カウンター業務委託(7日間/月)	H29.4.1～H30.3.31	
常設展示	常設展示(前期)	飯山市出身あるいはゆかりの芸術家で、これまで企画展を開催した画家の作品を中心に展示。美術館収蔵品及び60～70点を展示。	H29.4.1～H29.7.27	入場者数: 1,435人
	常設展示(後期) 『箕口博没後40年記念展示』 ※資料3ページ参照	木島地区天神堂出身の彫刻家・箕口博(1923-1977)の没後40年を記念した内容の常設展示とした。特に、生涯をかけて取り組んだ箕口の代表作「虚(きょ)」のシリーズなど、高い精神性に裏打ちされた芸術世界を堪能できる機会とした。	H29.11.18～ H30.4.12	入場者数: 515人
企画展及びギャラリー展	企画展「中川岳二展 木々の色々 wooden colors」 ※資料2ページ参照	国内から注目されている木工作家・中川岳二(中野市在住)と組み木おもちゃの第一人者・小黒三郎(倉敷市在住)の木工作品による展覧会を同時開催した。 中川岳二展: 「寄せ木」と「木象嵌」という高度な技法を駆使した美しく愛らしい木工作品84点を展示。このうち28点の大作は今回初めて同時に展示した。 メディアにも大きく取り上げられたことから、市外県外からも大勢ご来館いただき、好評を得た。 会期中、ギャラリートークを4回開催。	会期:9/16～11/12 開館日数:50日 会場:中川作品=展示室、小黒展=2階ギャラリー 9/16、11/3・4・12	入場者数: 5,417名
	及び ギャラリー展「小黒三郎 組み木館 ズートピア信州展」 ※資料3ページ参照 同時開催	小黒三郎展: 小黒三郎デザインの組み木作品約400点を展示。一枚の板から人や動物の形を切り取り、組み合わせてつくる組み木の世界を紹介した。 期間中、ズートピア信州の池田憲一郎館長による組み木づくりの実演や体験会を開催した。	期間中の水・木・金曜日	
		会期中、『学びのエリア秋まつり』の催しとして、「クイズ 答えは作品の中」を実施。中川氏の作品を見て答える5種類のクイズシートを用紙し、参加者から好評を得た。	9/30・10/1 開催 ※この2日間は入館無料	2日間の入館者数:約 900名

平成 30 年度事業計画（案）

1 管理運営関係

- (1) 運営協議会の開催（H30年5月とH31年2月、その他必要に応じて開催）
- (2) 警備委託（職員退出時、業者に機械警備を委託）
- (3) 清掃用品借り上げ（職員による日常清掃のための用具借り上げ）
- (4) その他（ワックスがけ等業者清掃年6回）

2 常設展示

内容：飯山市出身あるいはゆかりの美術家及び企画展を開催した美術家の作品を中心に常設展示を行う。美術館収蔵品及び借用作品を合わせて60～70点を展示する。

期間：①平成30年4月1日（日）～8月26日（日）…前期（約5ヶ月）

※4/14土・15日は、第38回飯山市民芸術祭展示部門の会場として使用。

※期間中、2階ギャラリーとロビーにおいてギャラリー展を開催予定。

②平成30年11月10日（土）～平成31年3月31日…後期（約4ヶ月半）

※期間中、2階ギャラリーとロビーにおいてギャラリー展を開催予定。

主な出品作家： 長谷川青澄（日本画）・相原求一朗（洋画）・宮澤鉄夫（日本画）・佐藤武造（水彩画）・岩上隆静（水彩画）・寺瀬黙山（彫刻）・箕口博（彫刻）ほか

3 企画展開催事業

企画展『(仮称) 米林雄一展』(9/1土～11/4日)を開催。

※資料P12（開催概要）、P13（略歴）を参照

4 ギャラリー展等

方針：市出身やゆかりの有無にこだわらず、市外の作家も積極的に紹介し、施設の有効活用・活性化を図る。

- (1) 『学校にある作品あれこれ展』(7/7～8/19)を開催。

※資料P14（開催概要）

※現在、準備中。

- (2) 『(仮称) 小橋城写真展』を開催

期間：検討中 ※12月以降年度内の中で会期を検討中。

会場：美術館2階ギャラリー及びロビー

内容： プロの写真家・小橋城氏（1974～、東京都出身千葉県在住、日本写真芸術専門学校卒業）が長年に亘って撮り続けた鍋倉山の自然の写真を紹介する。飯山に住んでいてもなかなか見ることが出来ない鍋倉山の美しい景色を市民

平成 31 年度以降の企画展等開催計画（案）

<p>平成 31 年 度</p>	<p>(仮称) 木原正徳展 《絵画》 ※資料 15 ページ 略歴参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、当年度の候補としている。
<p>平成 32 年 度</p>	<p>未定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現段階では未定。 ・市出身の和紙作家・齋藤一郎氏の企画展から 4 年 が経過している。和紙に関係した企画展が出来ない かを検討している。
<p>平成 33 年 度</p>	<p>未定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現段階では未定。 ※正受老人三百年遠諱事業の動向を考慮して検 討することが必要と考えている。